

2024年6月期 第3四半期

# 決算説明資料



2024年5月15日

証券コード：4930

株式会社グラフィコ

- 1 会社概要
- 2 当社株券等に対する公開買付けについて
- 3 2024年6月期（第3四半期）決算概況
- 4 Appendix

- 1 会社概要**
- 2 当社株券等に対する公開買付けについて
- 3 2024年6月期（第3四半期）決算概況
- 4 Appendix

# 会社概要



社名	株式会社グラフィコ
代表者	代表取締役社長 長谷川 純代
所在地	〔本社〕 東京都品川区大崎 1-6-1 TOC大崎 16F 〔大阪 オフィス〕 大阪府大阪市西区靱本町1-6-10 本町西井ビル 8F
設立日	1996年11月7日
資本金	2億4,858万円（2024年3月31日現在）
従業員数	52名（2024年3月31日現在）
事業内容	健康食品・化粧品・日用雑貨・医薬部外品の企画製造販売
主要取引先	株式会社あらた、株式会社大木、中央物産株式会社、株式会社東流社、株式会社PALTAC 他 ※敬称略・順不同



代表取締役社長  
長谷川 純代



## 『モノ創りで、笑顔繋ぐ。』

常に創意工夫の限りを尽くし、お客様の立場に立った思考で、  
本当に求められる商品を創出することで、  
人々を楽しく幸せにできる商品を提供いたします。

## Value

「心」を大切に、自分の利益だけでなく周囲や世界規模まで思いやり、  
仕事のみならず人として成長し  
積極的に世界に貢献できる企業を目指しています。



1

会社概要

2

当社株券等に対する公開買付けについて

3

2024年6月期（第3四半期）決算概況

4

Appendix

# Church & Dwightによる公開買付けについて



2024年4月12日開催の取締役会において、下記内容を決議し、開示しております。

- ・ Church & Dwight社（以下、「C&D社」）による当社の完全子会社化を目的とした公開買付けに関して、賛同の意見表明
- ・ 当社の株主の皆様へ公開買付けへの応募を推奨

賛同の意見を表明する理由は、以下の点において当社の更なる企業価値向上に資するとの結論に至ったためであります。

- ・ オキシクリーン独占販売契約の更新リスク解消ならびに仕入為替リスク軽減により事業継続の安定性改善が見込まれること
- ・ C&D社の製造委託工場と直接交渉が可能になる事で、オキシクリーンの品質向上や日本市場向けの製品開発促進が見込まれること
- ・ 同社のグローバルチャネル活用により当社自社商品（オキシクリーンおよび輸入品以外）の海外展開・拡大が見込まれること、ならびに同社グローバルブランドの国内市場展開が加速することにより、当社既存ブランドとの相乗効果を創出
- ・ 同社とは、人的資本経営を重視する経営方針が近く、当社がこれまで築き上げてきた事業基盤と経営方針を今後も尊重し、更なる経営資源投資が見込まれること

## < 公開買付けの概要 >

- ・ 買付け等の期間：2024年4月15日から2024年5月29日
- ・ 買付け等の価格：普通株式1株につき、金3,800円（直近6カ月平均終値に対して56.12%のプレミアムを加えた金額）

詳細は、2024年4月12日に東京証券取引所および当社ホームページで公表しました「Church & Dwight Japan合同会社による当社株券等に対する公開買付けの開始に関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」資料をご参照ください。



# Church & Dwight社とは



1846年に創業し、米国内に加え、世界130カ国で消費財を展開。  
米国証券市場ではS&P500に構成されている米国を代表する企業。  
日本市場では、2008年に弊社とオキシクリーンの独占販売契約を締結し展開。

【売上高】

約59億ドル

約9,000億円

※ 2023年12月期実績

【時価総額】

約255億ドル

約3兆8,600億円

※ 2024年3月31日時点

C&D社は1846年に創業し、米国デラウェア州で法人化  
現在はニュージャージー州に本社を構える。  
2023年12月期時点では、130カ国に製品を輸出しており、  
売上高は5,867.9百万米ドルで、多国籍企業である。  
主力製品は家庭用品やパーソナルケア製品で、  
アーム&ハンマー、オキシクリーンなど、7つの「パワーブランド」に注力。事業は米国内消費財、米国外消費財、専門製品の3つのセグメントに分かれ、家庭用品、パーソナルケア製品、業務用製品などを提供している。



Headquarters



1

会社概要

2

当社株券等に対する公開買付けについて

3

**2024年6月期（第3四半期）決算概況**

4

Appendix

# 2024年6月期（3Q）業績ハイライト



## ■ 売上高

前年同期比 **+10.4%**、**384百万円増**  
**四半期累計最高売上高更新**

新商品発売およびハウスホールドの好調維持により、増収を達成

## ■ 営業利益

前年同期比 **▲30.4%**、**71百万円減**

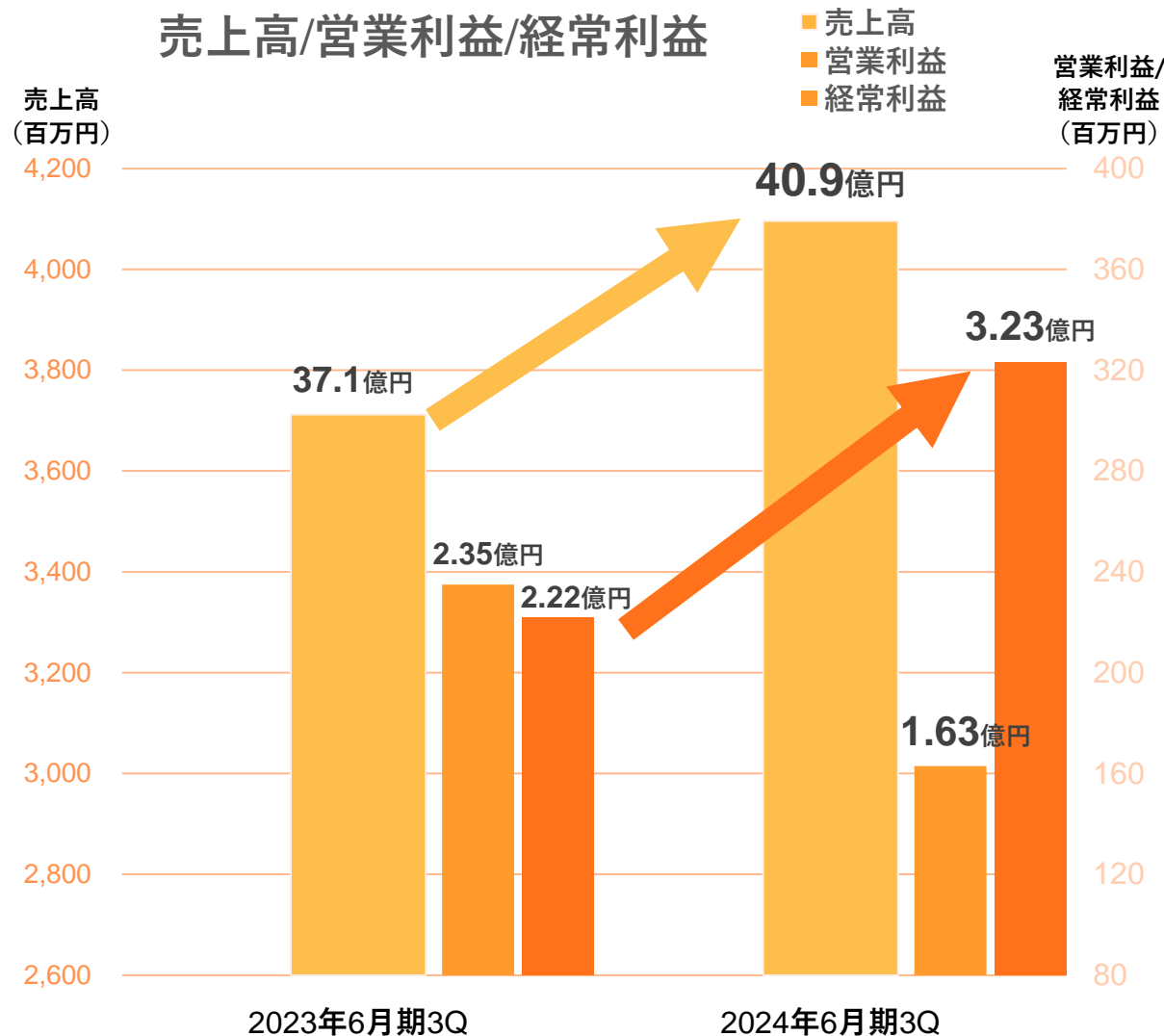
仕入価格高騰および継続する円安の影響により、売上総利益率低下が大きな負担となり、さらに新商品のための広告宣伝活動を積極的に推進したため減益

## ■ 経常利益

前年同期比 **+45.2%**、**100百万円増**

為替予約だけでは吸収しきれない為替リスクをヘッジするため、並行して外貨建て債券を保有。リカバリー効果が経常利益に大幅寄与

### 売上高/営業利益/経常利益



# 2024年6月期（3Q）カテゴリー別売上

前年同期比



(百万円)	2023年6月期 3Q		2024年6月期 3Q		前年同期比
	実績	構成比	実績	構成比	
売上高	3,712	—	4,096	—	
ヘルスケア	137	3.7%	165	4.0%	+20.1%
ビューティケア	373	10.1%	401	9.8%	+7.4%
ハウスホールド	3,096	83.4%	3,529	86.2%	+14.0%
医薬品(※)	64	1.7%	—	—	—
その他(※)	39	1.1%	—	—	—

※ 2023年2月1日付で吸収分割により事業を譲渡したため、2024年6月期は売上高は発生していません。

# 3Q業績を踏まえた通期着地見込み



- 売上高は、「ハウスホールド」カテゴリーの主力製品「オキシクリーン」の液体タイプの販売が好調なため、進捗率の遅れを挽回する想定
- 営業利益は、想定為替相場を超える円安進行の影響を受け進捗率が遅れているものの、「オキシクリーン」の価格改定の影響を想定しており、通期業績予想を据え置き

(百万円)






	2023年6月期 3Q実績	2024年6月期 3Q実績	前年同期比	2024年6月期 通期業績予想	通期予想 進捗率
売上高	3,712	4,096	+10.4%	5,765	71.1%
売上総利益	1,432	1,464	+2.3%	—	—
営業利益	235	163	△30.4%	331	49.3%
経常利益	222	323	+45.2%	346	93.5%
四半期純利益	153	216	+41.3%	240	90.3%
(参考)ドル円為替相場※	137.40円	147.00円	+7.0%	—	—

※各月の実勢レートを単純平均した為替相場であり、当社の適用レートとは異なります

# 新商品発売



2月26日に、フットメジからスプレータイプ、足洗い用ブラシ、  
3月6日に、オキシクリーンから液体版を新発売。  
店頭への新商品導入活動、プロモーションを強化、現在順調に販売拡大中。

<p>新商品 導入状況</p>	 <p>フットメジ ジェット泡 足洗いソープ 爽快シトラスの香り</p>	 <p>フットメジ 4way 足用ブラシ</p>	 <p>対導入目標 店数達成率 113.1%</p> <p>オキシクリーン パワーリキッド 660mL</p>	 <p>対導入目標 店数達成率 116.4%</p> <p>オキシクリーン パワーリキッド 520mL つめかえ用</p>		
<p>対ブランド取扱い企業 採用率</p>	<p>29.4%</p>	<p>24.7%</p>	<p>48.7%</p>	<p>40.5%</p>		
	<p>固形石けん以外のアイテム投下で、新規客層へアプローチが可能となり、小売店からはより多くのユーザーが獲得できるアイテムとして期待されている。新カテゴリー商品のため、立ち上がりは緩やかだが、導入店頭は増加中である。</p>		<p>待望の液体タイプで、小売店からの期待も高く、初期段階から好調に店頭導入が進み、オキシクリーン新商品で初回導入店数最高値となった。酸素系漂白剤非購入者層も獲得できるアイテムとして喜ばれており、店舗での展開面積も拡大している。</p>			

ツルハドラッグ様での展開

# OXI CLEAN オキシクリーンプロモーション



オキシクリーン パワーリキッド新発売に合わせて、新キャラクターにチョコレートプラネットさんを起用。CM発表会など、例年以上のプロモーション活動をスタートさせ、さらなるユーザー獲得を行っていく。



3月14日「オキシクリーンの日」に、第3回ベスト白Tドレスサー賞を開催。高橋克典さん、ゆうちゃみさんが受賞。家事に対するこだわりや、オキシクリーンの活用方法などについてお話しされた。



3月27日「オキシクリーン パワーリキッド 新CM発表会」を開催。新CMキャラクターのチョコレートプラネットさんと共に、新CMのお披露目を行った。



4月よりCMをTV、WEB、店頭にて放映開始。オキシクリーンボトルに扮したチョコレートプラネットさんが繰り広げるバトルも見どころの内容となっている。

<https://youtu.be/-KAnk-O5NNA>

- 1 会社概要
- 2 当社株券等に対する公開買付けについて
- 3 2024年6月期（第3四半期）決算概況
- 4 **Appendix**

# 損益計算書 四半期推移



(百万円)

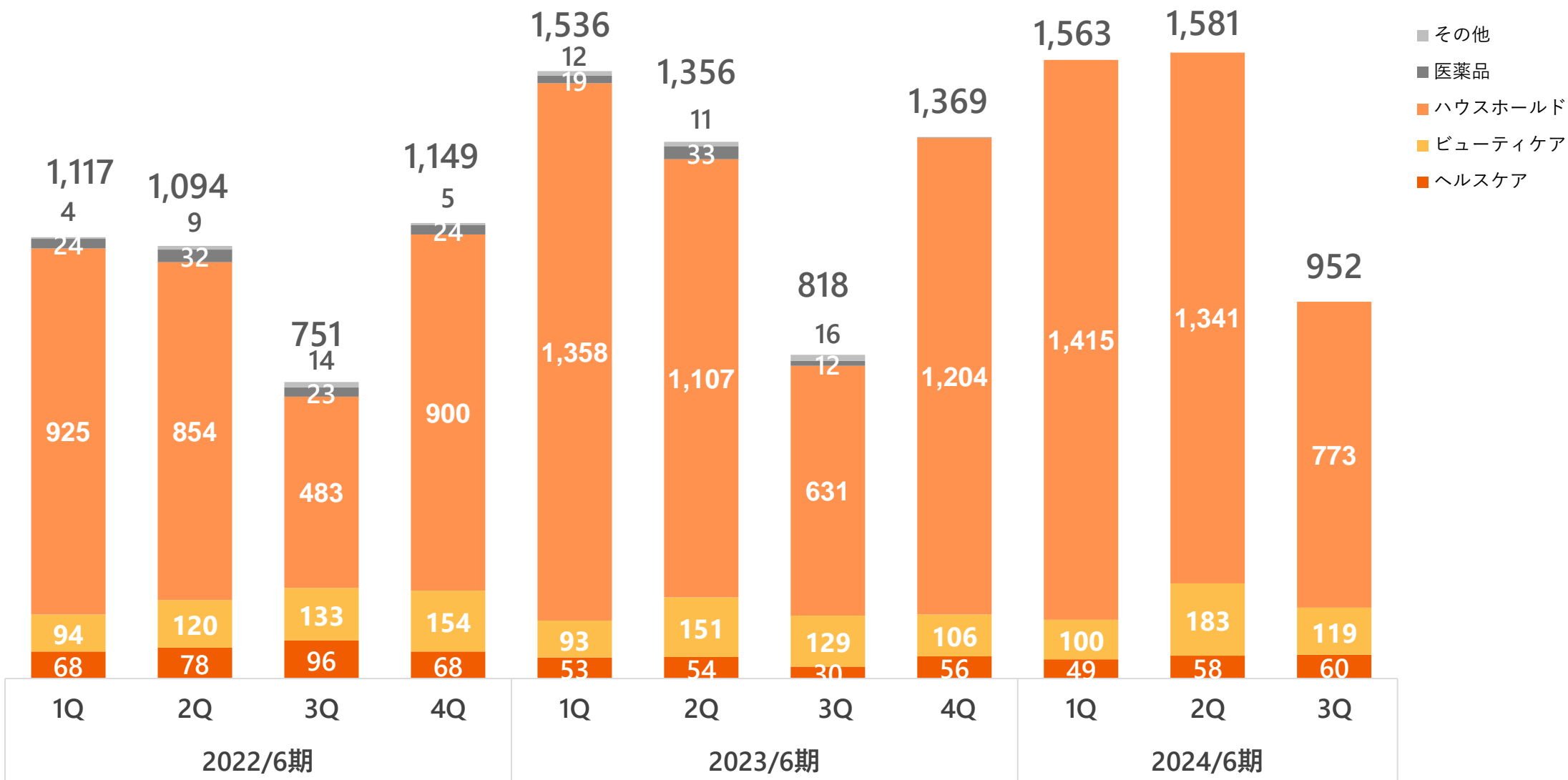
	2022/6期					2023/6期					2024/6期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	計
売上高	1,117	1,094	751	1,147	4,111	1,536	1,356	818	1,369	5,079	<b>1,563</b>	<b>1,581</b>	<b>952</b>	<b>4,096</b>
売上総利益	531	507	341	496	1,877	607	519	304	531	1,961	<b>556</b>	<b>550</b>	<b>358</b>	<b>1,464</b>
売上総利益率	47.6%	46.3%	45.5%	43.3%	45.7%	39.6%	38.3%	37.2%	38.8%	38.6%	<b>35.6%</b>	<b>34.8%</b>	<b>37.6%</b>	<b>35.8%</b>
販売費及び一般管理費	411	371	381	486	1,651	455	422	318	491	1,686	<b>447</b>	<b>402</b>	<b>450</b>	<b>1,301</b>
営業利益	120	135	△39	10	225	152	97	△14	39	274	<b>108</b>	<b>147</b>	△92	<b>163</b>
営業利益率	10.8%	12.4%	△5.3%	0.9%	5.5%	9.9%	7.2%	△1.8%	2.8%	5.4%	<b>6.9%</b>	<b>9.3%</b>	△9.7%	<b>4.0%</b>
経常利益	122	135	△40	△5	211	134	110	△22	100	322	<b>175</b>	<b>145</b>	<b>3</b>	<b>323</b>
四半期(当期)純利益	84	93	△28	△3	145	93	76	△16	68	221	<b>109</b>	<b>101</b>	<b>6</b>	<b>216</b>
四半期(当期)純利益率	7.6%	8.5%	△3.8%	△0.3%	3.5%	6.1%	5.6%	△2.0%	5.0%	4.4%	<b>7.0%</b>	<b>6.4%</b>	<b>0.6%</b>	<b>5.3%</b>



# カテゴリー別売上高 四半期推移



(百万円)

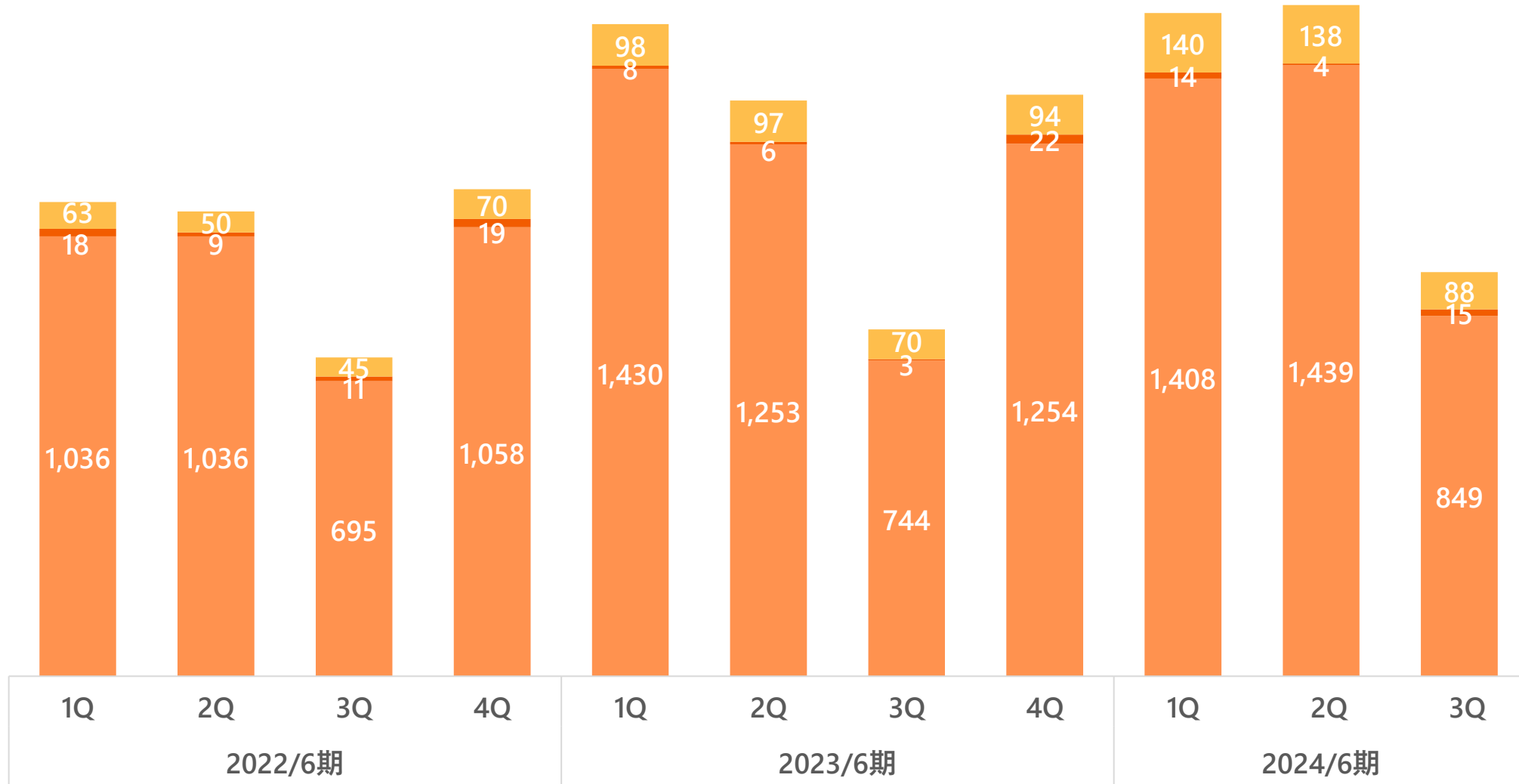


# チャネル別売上高 四半期推移



(百万円)

- 直販
- 海外向け法人
- 国内法人

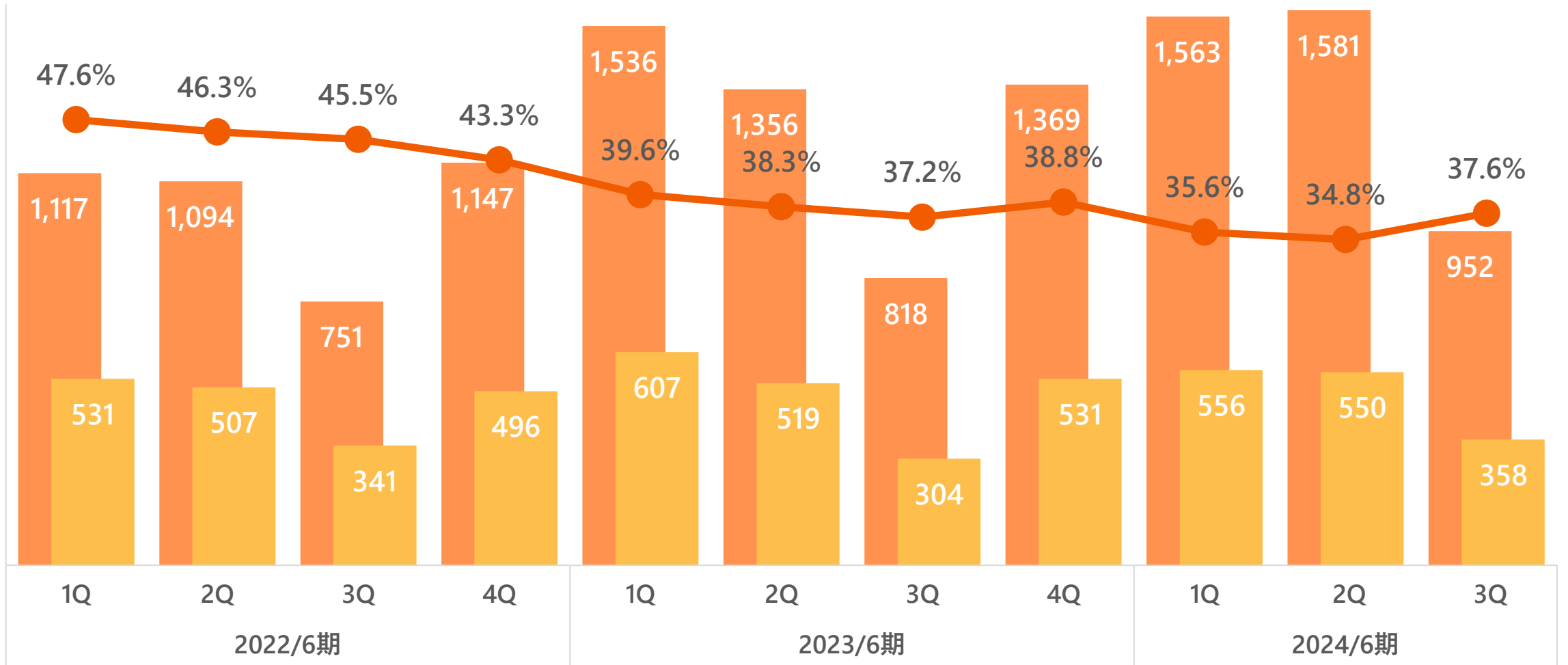


# 売上/売上総利益 四半期推移



(百万円)

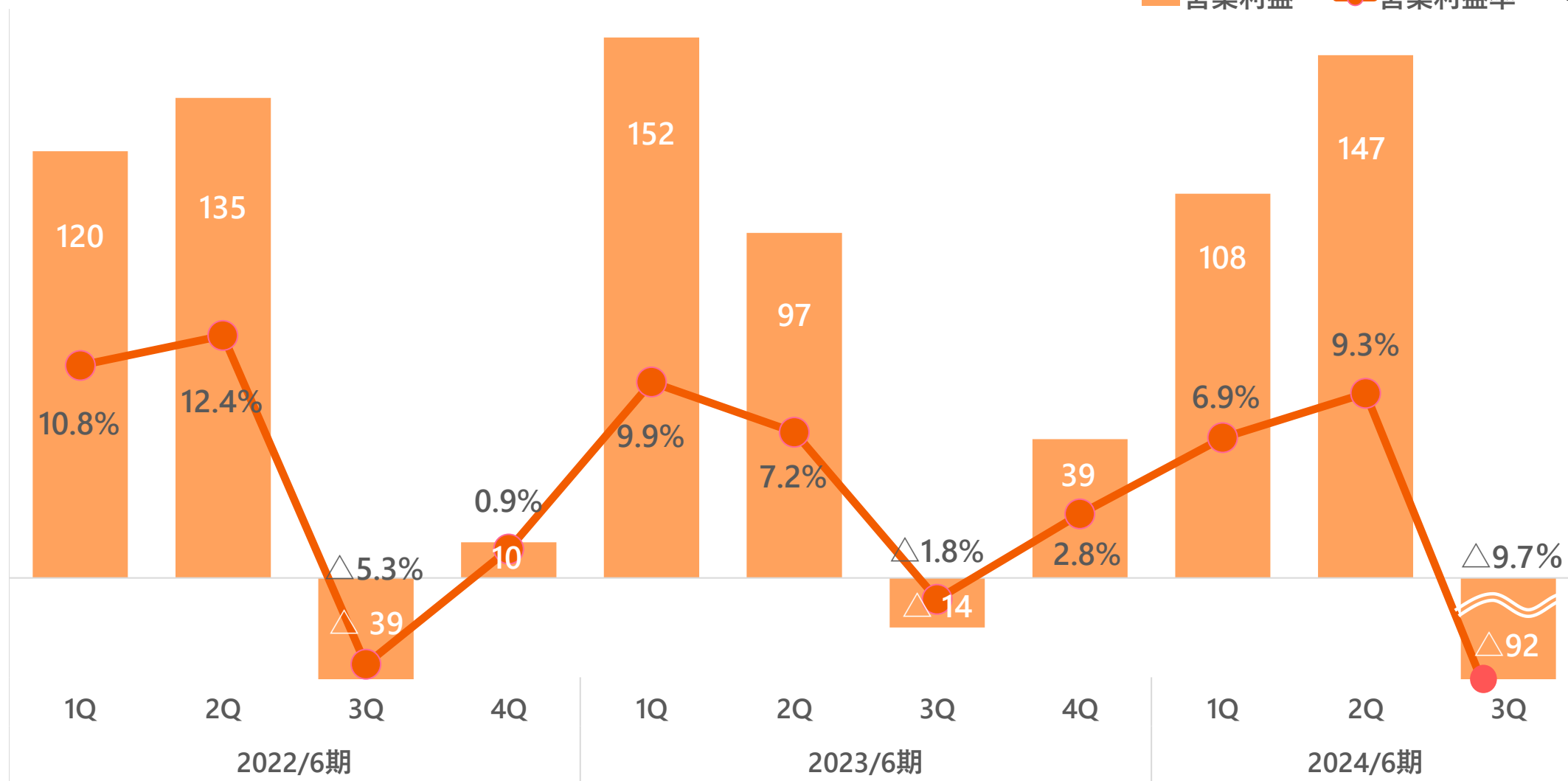
売上高 売上総利益 売上総利益率



# 営業利益/営業利益率 四半期推移



■ 営業利益    ● 営業利益率    (百万円)



# 貸借対照表



(百万円)

	2023年6月期 期末	2024年6月期 3Q末		2023年6月期 期末	2024年6月期 3Q末
流動資産	2,921	2,862	流動負債	847	883
うち、現預金	700	465	うち、買掛金	182	413
うち、売上債権	653	825	うち、有利子負債	200	200
うち、棚卸資産	1,463	1,495	固定負債	680	505
固定資産	921	981	うち、有利子負債	675	500
うち、投資有価証券	797	842	負債合計	1,527	1,388
			純資産	2,315	2,455
資産合計	3,842	3,844	負債・純資産合計	3,842	3,844

## 【見通しに関する注意事項】

本資料に記載されている当社の現在の業績、計画、戦略などのうち、過去の事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で把握可能な情報から判断した見込みです。従って、経済動向や市場需要、その他諸制度などに関わるリスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は記載の将来の見通しと大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。



株式会社グラフィコ